

4つの GFSI 通説: 審査員、CPO と規制につ いての真実

2020 年 2 月 4 日火曜日



GFSI について学ぶことは常にあります！昨年 10 月、ディレクターに就任してから数か月間、GFSI が世界の食品安全エコシステムで果たす重要かつユニークな役割のすべての面を真に理解することに集中してきました。

このプロセスの一環として、GFSI のミッションと活動を取り巻くいくつかの誤解に遭遇しました。混乱は避けられません。GFSI は、ますます複雑なグローバル食品安全システムの一部であり、その役割は多面的なものです。私たちの仕事の重要な要素は、独立した食品安全審査員の広大なネットワークをサポートすることですが、この仕事を始めたとき、食品安全の専門家と GFSI の相互作用について深い混乱があることがわかりました。

以下で、いくつかの通説を整理し、GFSI と審査および審査員、認証機関、規制の枠組みとの関係について説明しています。

通説#1: GFSI は審査員を雇用し、審査を実施しています。

事実: GFSI は審査員のトレーニング、経験、能力に関する厳しい要件を定めていますが、審査員の雇用、トレーニング、認定は行っていません。また、GFSI は現場での食品安全審査も行っていません。

審査員は、CPO の範囲と基準に従って審査を実施するために、認証プログラム所有者 (CPO) と契約している認証機関 (CB) によって雇用されています。7 段階で 10 か月の初期評価プロセスを伴う GFSI の厳格な要件を満たしている CPO のみが、GFSI の承認を受けることができます。承認 CPO を通じて認証を取得した企業は、いわゆる「GFSI 承認登録証」を持っていますが、GFSI に認証されていません。私たちは独自の登録証を発行しません。

GFSI と審査員の分離の程度にもかかわらず、私たちの活動を支援するすべての職業審査員を高く評価します。食品安全審査員、特に GFSI が承認した CPO 内の認証機関によって採用されている審査員は、高度に訓練された有能な専門家であり、食品システムの安全性を保証する役割を過小評価すべきではありません。

通説#2: 食品安全産業は安定した予測可能な分野です。

事実: GFSI は、資格のある食品安全専門家の差し迫った不足について警鐘を鳴らしています。

食品の世界的な動きが絶えず変化し、ますます複雑になるだけでなく、資格を持った食品安全専門家が着実に減少していることに対して警告を発しなければ、私は怠慢ということになるでしょう。GFSI は、集団的問題の解決策を共同で構築するという役割を非常に重視しており、この問題に真正面から取り組むため、独自の召集力を使う予定です。

私たちの最初のステップは、この分野において資格のある候補者、特に食品安全の将来の先駆者となる新卒者をより多く引き付ける計画を立てることです。差し迫った不足に直面して、積極的な人材採用活動を使って、将来のためにこの職業を保護、拡大するための最良のアイデアを私たちと共有することを食品安全のステークホルダーに働きかけます。

通説#3: GFSI 承認の認証を取得した企業は、一度だけ審査を受ける必要があります。

事実: GFSI 承認の認証を受けた企業は、CPO 基準の継続的なコンプライアンスを確保するために定期的な審査を受ける必要があります。

GFSI の「いったん認証されれば、どこでも受け入れられる」アプローチは、不必要な監査を回避し、それによって貿易障壁を削減することを目的としています。これは、GFSI が、食品の安全性を管理するために、GFSI が承認したプログラムからの第三者認証のみに頼ることを推奨しているという意味ではありません。むしろ、私たちの目標は、顧客監査、モニタリングプログラム、そしてもちろん規制当局による検査の価値を認識しながら、複数の第三者食品安全審査の必要性を減らすことです。すべてが独自の方法で食品の安全性と食品サプライチェーンへの信頼に貢献しています。

堅固な第三者の食品安全認証を確保することに焦点を当て、GFSI 承認の CPO を使い厳格なアプローチを取っています。通常、初期承認プロセスに約 10 か月かかり、CPO は評価のいくつかの手順（事務所の文書審査、関係者との協議など）を実施します。その後、承認を維持するために、CPO は毎年再評価を受けなければなりません。新しいバージョンのベンチマーク要件が発行されるたびに最初の初期承認プロセスが繰り返されます。または認証プログラムの新しいバージョンが発行されるたび、これは、食品安全の傾向を常に最新の状態に保つためにかなり定期的に行われますが、最初の承認プロセスが繰り返されます。

ベンチマーク要件には、認証機関および審査コミュニティからの期待が含まれます。CPO は、要件が認証機関によって適用されることを保証する必要があります。したがって、GFSI は CPO とのみ直接的な関係がありますが、認証に関わる関係者である、認定機関、認証機関、審査員、全てに影響を与えます。このため、このコミュニティ全体に直接関与し、結果に自信を持つことができるのです。

通説 #4: GFSI 承認の認証は、規制検査の代替として機能する可能性があります。

事実: GFSI 承認の認証は、企業が規制要件を遵守するのに役立ちます。

グローバル化された食品システムにおいて、1 つの規制の枠組みを遵守するだけでは、グローバル市場にアクセスできない場合があります。GFSI ベンチマーク要件は、コーデックス、ISO、OIE などの国際規格と一致しており、EU の Food Hygiene and Safety Directives、米国の FSMA、カナダの Safe Food for Canadians Act などの国家枠組みに企業が準拠するのに役立ちます。これを超えて、認証された機関が適用されるすべての規制を認識し、遵守することを保証するために GFSI は認証プログラムが必要です。

研究は一貫してこの価値を示しています。2019 DNV GL-GFSI の調査から、業界専門家の 86% が認証の最大の利点として、規制を遵守するために増大した能力を指摘したことがわかりました。2014 年の認証企業に対する GFSI の調査では、回答者の 68% が、認証が規制の遵守に役立ったと述べています。

しかし、GFSI は食品安全のための万能薬ではなく、最終的な権威でもありません。私たちの目標は、広範囲な食品安全エコシステムを育成し促進することであり、私たちの役割をより良くするために絶えず進化しています。この非競争的で協力的な取り組みにぜひご参加ください。



この投稿は次の人によって執筆、寄稿されました。

ザ・コンシューマー・グッズ・フォーラム

GFSI ディレクター

エリカ・シェワード